

【水道課からのお知らせ】 ～水道の凍結にご注意～

寒い日が続くと、水道管が凍結しやすくなります。

水道管が凍結したり破裂すると、修理に多額の費用がかかります。

凍結を防ぐために、寝る前や外出するときは水抜き栓を操作し水抜きを行ってください。

❄️ 早めに水道の冬じたくを！

一般的に気温がマイナス4度以下になると水道の凍結事故が急に増えてきます。

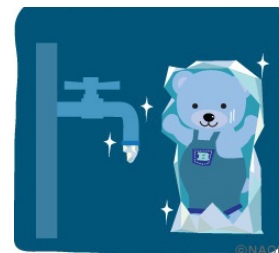
室内を暖房していても床下は凍結しやすいので冬期間に入る前に床下の換気孔を閉め、冷たい風の侵入を防ぎましょう。

屋外や車庫の水道など、冬期間使用しない水道は早めに水抜きをしてください。

☆水抜きの方法

(1) ジャコを開ける

(2) 水抜き栓のレバー・ハンドルを動かす（水抜き栓は、台所やお風呂場の近く、またはトイレの中などにあり、レバー式や手回し式のものがあります。）



❄️ 冬期間のメーター検針について

水道メーターには、「地上式」と「地下式」の2種類があり、このうち「地下式」については、積雪などでメーターが検針できない場合には、原則として直近3か月の使用水量の平均で使用水量を「認定」し、使用料金を徴収させていただき、雪解け後メーターが読めるようになった月で精算します。この「認定」に該当されるお宅には、認定開始月のメーター検針時に「認定のお知らせ」で通知します。

問合せ 水道課 水道業務グループ ☎21-2130

【総務課からのお知らせ】 ～65歳以上で運転免許証の返納を考えている方へ～

近年全国的に、高齢ドライバーによる事故が増加していることから、町では高齢ドライバーの事故防止のため、65歳以上で、運転免許証を自主返納し、「運転経歴証明書」の交付を受けた方に、今年の4月から手数料分の費用について助成を行っています。

○助成対象者

65歳以上で、運転免許証を自主返納し、「運転経歴証明書」の交付を受けた方で、証明書の交付申請時、町内に住所を有する方。（平成29年4月1日以降に「運転経歴証明書」の交付申請を行った方に限ります。）

○助成額

「運転経歴証明書」交付手数料相当額（平成29年11月1日現在：1,000円）

○手続き

① 余市警察署または札幌運転免許試験場で、運転免許証の自主返納手続きと「運転経歴証明書」の交付手続きを行います。この際、運転免許証と印鑑、交付手数料が必要です。

② 総務課交通安全グループに、交付を受けた「運転経歴証明書」と印鑑を持参し、必要書類に記載いただくことで、交付手数料相当額を助成します。助成金の支給については代理人による申請も受け付けていますが、この場合は委任状、受任者の印鑑及び受任者本人確認書類が必要となりますので、事前に下記までご連絡ください。

ストップ・ザ・交通事故

○高齢者の交通事故防止

- ・歩行者の急な道路横断に対応できる安全な速度で運転をしましょう。
- ・夕暮れ時は、明るい服装で夜光反射材を身に付け、道路を横断するときは左右をよく見て車に注意しましょう。

○凍結路面等のスリップによる交通事故防止

- ・路面状況が変化することを認識し、冬道の危険な場所、交通量の多い交差点ではスピードダウンやスリップ事故防止に努めましょう。

○飲酒運転の根絶

- ・飲酒運転は悪質な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。これらを意識し、家庭、学校、職場、地域などで、交通安全について今一度話し合ひましょう。

問合せ 総務課 交通安全グループ ☎21-2113